

国際規範への賛同・国際団体への参画／社外からの評価

国際規範への賛同・国際団体への参画

国連グローバル・
コンパクト (UNGC)



持続可能な開発のための
世界経済人会議 (WBCSD)



世界経済フォーラム
(WEF)

WBCSD、WEFでの活動についての詳細は、
P71「ステークホルダーとの協働」をご覧ください。



Science Based
Targets initiative (SBTi)



Renewable Energy 100%
(RE100)
ゴールドメンバーとして加盟



気候関連財務情報開示
タスクフォース (TCFD) 提言に賛同

社外からの評価

グローバルなESG評価機関等から高い評価を得ています。

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**
Powered by the S&P Global CSA



**Dow Jones Sustainability
Indices (Asia Pacific)**

CDP

「気候変動対策」「水セキュリティ」「サプライヤー・エンゲージメント評価」で最高評価A
「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー・ボード」に認定



FTSE4Good

FTSE4Good Index Series

**2023 MSCI ESG Leaders
Indexes Constituent**

MSCI World ESG Leaders Index



MSCI ESG Ratings



EcoVadis Sustainability Rating



ISS ESG Corporate Rating

GPIFが採用している、6つのESG株価指数すべてに選定されています

2023 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

MORNINGSTAR GenDi J

Japan ex-REIT Gender Diversity
Tilt Index
TOP CONSTITUENT 2023

2023 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**



**FTSE Blossom
Japan**



**S&P/JPX
カーボン
エミッション
指数**

編集方針/情報開示体系図

編集方針

富士通の統合レポートは、当社の事業活動や価値創造に向けた取り組みを総合的かつ簡潔にお伝えすることを目的とし、財務情報と環境・社会・ガバナンスなどの非財務情報をストーリーとして統合的に提供することを目指しています。

2023年度のレポートでは、当社が新たに発表した2023-2025年度中期経営計画に基づく企業価値向上プロセスや、経営戦略と経営資本の関連性等をステークホルダーの皆様にお伝えすることに焦点を当て、制作に取り組みました。また、統合レポート2022に関するステークホルダーの皆様からのフィードバックを参考に、これまでの変革の軌跡や人材戦略について当社グループの将来的な成長への寄与を質的および定量的なデータを交えて説明し、掲載内容の充実を図りました。

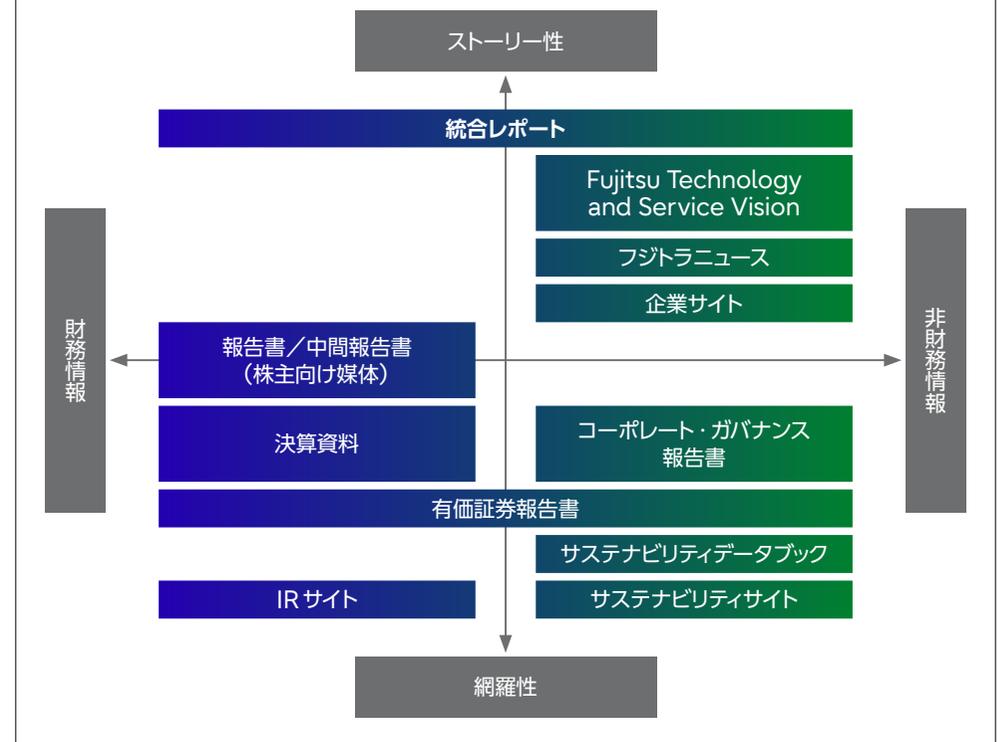
ステークホルダーの皆様には、ぜひ本統合レポートをご一読いただき、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。今後もより一層ステークホルダーの皆様との対話を重視し、相互理解を深めるよう努めます。当社グループの企業価値向上をご支援いただければ幸いです。

参考としたガイドライン

編集にあたっては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省が提唱する「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」をはじめとする各種ガイドラインを参照しています。

情報開示体系図

当社では統合レポートをはじめとした様々な媒体で情報開示を行っています。「Fujitsu Technology and Service Vision」では、テクノロジーを活用したビジネスや社会の未来ビジョンについて、「フジトラニュース」では、パーパス実現に向けた富士通の取り組みをタイムリーに発信しています。より網羅性の高い情報は、「IR サイト」や「サステナビリティサイト」、また「有価証券報告書」や「サステナビリティデータブック」なども併せてご覧ください。



2014年度決算から国際会計基準 (IFRS) を任意適用しています。ただし、一部の項目では前年度との比較のため日本基準の数値を記し、その旨を記載しています。本統合レポートに記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。GRB アイコンは、富士通のサステナビリティ経営における6つの重要課題をアイコンとして示したものです。

会社概要/株主メモ

(2023年3月31日現在)

資本金	324,625,075,685円
発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式の総数	207,001,821株
株主数	99,035名

所有者別持株比率の状況



大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	33,388	17.73
いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	14,899	7.91
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	11,832	6.28
GIC PRIVATE LIMITED - C	6,538	3.47
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	4,534	2.41
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	3,825	2.03
富士通株式会社従業員持株会	3,590	1.91
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	3,518	1.87
朝日生命保険相互会社	3,518	1.87
JP MORGAN CHASE BANK 385632	3,432	1.82

(注)1. 持株比率は自己株式(18,661,673株)を除いて計算しています。

2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)および株式会社日本カストディ銀行(信託口)の持株数は、各行の信託業務に関わるものです。

本社事務所所在地：〒105-7123
東京都港区東新橋一丁目5番2号
汐留シティセンター
TEL：03-6252-2220(代表)

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社
〒100-8212
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

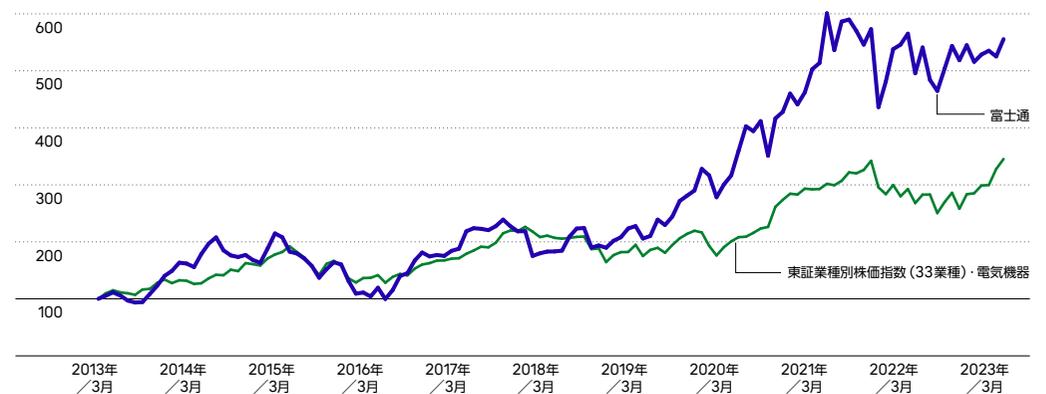
上場証券取引所：東京、名古屋

独立監査人：EY新日本有限責任監査法人

お問い合わせ先：ご質問などは下記までご連絡ください。
富士通株式会社 広報IR室
TEL：03-6252-2173

株主：投資家向け(IR)サイトからもお問い合わせいただけます。
URL：<https://pr.fujitsu.com/jp/ir/>

株主総利回り(Total Shareholder Return: TSR)



出所：Refinitiv

(注)1. 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。グラフの数値は、株式併合後の基準で換算しています。

2. グラフは2013年3月末の終値を100とした配当込株価(配当再投資)の相対値の月末値を表示しています。